

議事録		作成日	令和7年3月12日（水）
		作成者	総務部 総務課
会議名	第5回宮津市庁舎基本構想等検討委員会		
開催日時	令和7年3月12日（水） 19:00 ～ 21:00	開催場所	宮津市福祉教育総合プラザ 第4コミュニティルーム （ミッブル3階）
出席委員	青山 公三：京都府立大学 名誉教授 杉岡 秀紀：福知山公立大学 准教授 角 茂一：宮津市自治連合協議会 会長 黒岡 芳子：宮津市地域女性の会 会長 北尾 ひとみ：宮津市民生児童委員協議会 監事 山口 孝幸：宮津商工会議所 専務理事 井上 真哉：京都府建築士会宮津支部 常任幹事 箕浦 龍一：立教大学特任教授 【欠席委員（意見提出）】 大門 大朗：福知山公立大学 准教授 笠井 裕代：特別養護老人ホーム天橋の郷 施設長		

内 容
1 開 会 2 報告事項・情報共有等 （1）これからの公務組織のワークプレイスの在り方（資料①） 箕浦委員から説明 ・欠かせない視点は職員の働き方、セキュリティー、市民のプライバシーをどうやって守るのかという点。 ・今後オンラインでの手続きが進むようになる窓口スペースはそこまで必要なくなる。将来のことを考慮し可変性を考えておくことが必要。 ・ペーパーレス化で収納スペースは大分節減できる。 （2）市民へのお知らせ（報告資料②） 事務局から説明 （3）第2回島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化検討委員会の状況（報告資料③） 事務局から説明 （4）現在の庁舎利用、働き方、DX等の状況・情報（報告資料④-1～4） 事務局から説明 【報告に対する意見質問】 ・地区連絡所は、これからデジタル化の中でもっと何かできると思う。 3 協議検討 （1）基本計画ラフプランA/B案（協議資料①） （2）ラフプランに対する要望等（協議資料②-1～②-3） （3）来庁者・来客のアプローチ（協議資料③） 協議資料により事務局から説明 【委員意見】 （庁舎整備の意見） ・職員の働き方や、その公務のマネジメントをどういうふうにするか、その場を使ってやっ

ていくかということ盛り込まないといけない。

- ・庁舎管理上、特に重要になるのがそのセキュリティーをどうやって守っていくかという視点で、個人情報と契約や調達に関わる情報を、商業施設と一体型の市役所の中で、セキュリティーをきちんと確保していくか。
- ・市民が入れるスペース、エリアをきちんと分け、商業施設の動線に市役所が入ること、利用者の利便性が損なわれることはなるべく減らした方がよい。
- ・窓口部門の相談機能について、2階に窓口を集約した場合ゆっくり相談できるのか。にっこりあや検診室の連携もあり、4階は管理部門に加え、福祉部門も入れるように検討できないか。
- ・議場等は市民に貸し出しされるのか？されないのであれば、3階に議会部門が入ると、土曜日、日曜日はシャッター街になるのでは。
- ・セキュリティー、プライバシーの問題も含め、窓口部門がある2階で市民の交流が行われるのはいかがなものか。
- ・プライバシーへの配慮や、声を上げて暴れるクレマー的な市民の方の対応もあり、ある程度遮音性もあるような個室ブースを用意することが望ましい。
- ・これから職員も減り、いろんなことが変わっていく中で、スペースの最大限有効活用を考えてほしい。
- ・議会のスペースは性質上、稼働率が低くなる。これを有効に使っていくことを考えないといけない。効率化とか経費削減という中で、議員さんの控室など今後どうなるのか。1つずつ会派で個室を作っていくのか。
- ・図書館のコミュニティスペースやクロスワークセンターもある中で、さらに市民の集う場所として2階のオープンスペースは必要であるか？
- ・いろんな要望が出ているが、それは贅沢だろうという意見もいっぱいあるので、その辺は考えていただきたい。
- ・島崎エリアと一体化を検討していく中でも、外との一体感を作るものがあつた方がよい。
- ・市役所が入り活気が出る場所はあるが、商業施設がなくなっていく観点を持ち、民間的な感覚の中で費用対効果を素晴らしいものにしていくこと。例えばカフェ誘致スペースと窓口部門が並んでいるが、壁を抜いたらカフェ誘致スペースの吹き抜け越しに海が見えるような商業スペースができる。
- ・出入口は、市役所に来る方と買い物に来る方は共用の方がよい。
- ・動線について、入口を限定すると利用者がかえって混乱するので、出入口は共用が望ましい。
- ・玄関前に庇を設置し、歩きにくい高齢者や障害のある方が雨に濡れずに車を乗り降りして来庁できるようにしてはどうか。

(市民サービス、働き方の意見)

- ・開庁時間と閉庁時間の短縮化の話を含め、今までの常識を見直していく必要があると思う。
- ・相談などはプライバシーを守っていただけるよう間仕切りをするなど注意いただきたい。
- ・地区連絡所に行けばオンラインの手続きを教えてもらえる、今度は自分でやってみるというふうに徐々に移行していただけたらと思う。
- ・来庁者の手続きを軽減するため、住民票などの証明書の自動交付機を1階に設置す

るようなことをしてはどうか。

(周辺整備の意見)

- ・ウォーターフロントの関係で、浜町、この地域にどういった飲食店、道の駅の規模をどうするかといった議論が始まっている。一体となって考えていくべきで連携をお願いしたい。
- ・跡地の件やウォーターフロントの件は並行して進めていく必要がある。合同の委員会を開いてはどうか。

(その他の意見)

- ・地区連絡所については、どんなテーマであっても相談できるように並行して議論を詰めていかないといけないと強く感じる。
- ・2階の衣料品とか100均は、縮小されたとしても販売していただきたい。
- ・市とさとうさんの協議の中で、どの程度まで進んでいるのか確認したい。

【委員長まとめ】

- ・出入口は共用でいいのではないか。
- ・セキュリティについては、市民が立ち入れるところはきちんと分ける、動線も分けるということをきちんとしないといけない。
- ・議会関係は使っていないときはどの程度開放することができるのかも含めて検討いただきたい。役所が閉まっているときにシャッター街になってもいけない。
- ・プライバシーについては、個室の相談スペースをいっぱい作り、職員と共用すればリモートの会議でも使える。
- ・職員の意見が非常にたくさん出ており、職員の皆さんでプロジェクトチームで議論していただけるとありがたい。

4 その他

(今後の予定等)

- ・議会部門をどの程度開放していかれるかという辺りを確認した上で、時間帯、平日、休日、それぞれの状況を考慮し、コミュニティースペースとセキュリティ、プライバシー確保をどうしていくか整理していく必要があると思っている。
- ・引き続き職員の意見を聞き、さとう様ともしっかり相談させていただく中で、次回は整備プランというような形で提示させていただき、検討を深めていただきたい。
- ・次回は4月の末か5月くらいにやりたい。

5 閉会